

「第6回まちづくり活動発表会」/大阪狭山市婦人会ナーグループワークまとめ

開催日時	平成30年2月3日(土) 14:45~16:00 発表：16:00~(10分)	
参加者	大北、小林、橋本、宮田、国沢、岡所、前田、数見、谷上、浅野、端 ファシリテーター：中西、岡本	
テーマ	“女性の輪を広げよう”より多くの女性が参加できる場をつくるための方策は！	発表者：浅野
内容	<p><b>1. 問題点は何か！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 役員のなり手が少ない</li> <li>② 活動範囲が広く目的がわかりにくい</li> <li>③ 会員数の割には活動範囲が広い</li> <li>④ 高齢化、若いボランティア精神のある方が少ない</li> <li>⑤ 会のネーミングが現代となじまない</li> <li>⑥ 学校・PTAとの連携がない</li> <li>⑦ 数値目標をもつ(事業計画の中に入れる)</li> <li>⑧ 働く女性が多くなり、入会する時間がない。</li> <li>⑨ 広報の強化、HPやFacebookなどを活用がない</li> <li>⑩ 働きながらも、参加できる興味あるプログラムを開発ができていない</li> <li>⑪ 行政の下請け的な存在だけになっている傾向が強い</li> <li>⑫ 入会、参加する人の受け入れの情報提供が少ない</li> <li>⑬ 子どもたちや若い人との交流の場が少ない</li> <li>⑭ 活動範囲(行政関係)が多く、本来の活動が手薄になっている</li> <li>⑮ 会員の意見反映がされていない</li> </ul> <p><b>2. これからどう取り組むべきか！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 広報紙「さやま婦人」の名称を改称し、現在に合う名称にする</li> <li>② 外からみて楽しい、興味のある活動内容を打ち出す(広報や見学実施)</li> <li>③ 仕組みを作り、他の団体とコラボする</li> <li>④ 広報を得意とする団体・グループに委託・支援を受ける</li> <li>⑤ 世代別、内容別に分け、内部でアイディアを出すワークショップを実施する</li> <li>⑥ 同じ活動をしている団体・グループを調査し、連携を行い、イベント等を開催する</li> <li>⑦ 市民等参加対象となる人が何に興味・魅力を感じているのかを調べ、それに合ったイベント、講座、研修等を開催し、当会の存在価値を出す</li> <li>⑧ 情報をすばやくキャッチし、社会が今、何を求めているのか(必要としているのか)を知り、実践活動を行う</li> <li>⑨ 市の補助金をもらって活動していることをもっとアピールし、それに相応しい計画作りを行う</li> </ul>	